



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 スガイ化学工業株式会社
コード番号 4120 URL <https://www.sugai-chem.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野間 修
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部担当 (氏名) 井田 泰敬 TEL 073-422-1171
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,560	24.6	379	55.6	425	46.1	290	48.6
2023年3月期第2四半期	2,857	△6.9	243	16.4	291	28.7	195	12.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	222.21	—
2023年3月期第2四半期	148.99	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,378	7,009	61.6
2023年3月期	11,286	6,720	59.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 7,009百万円 2023年3月期 6,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	7.7	550	△15.5	620	△17.3	260	△55.1	199.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	1,373,000株	2023年3月期	1,373,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	66,547株	2023年3月期	66,467株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	1,306,493株	2023年3月期2Q	1,311,144株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の解除に伴い、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復が続きました。しかしながら、資源・エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇に加え、世界的な金融引き締めの影響や、低迷する中国経済の動向など、海外景気の下振れが我が国経済の下押しとなるリスクを孕んでおり、景気の先行きには注視が必要です。

このような状況の中で、国内売上高は、医薬中間物、機能性中間物及び界面活性剤が減少したものの、主力の農薬中間物が大幅に増加したことにより、3,229百万円と前年同期(2,682百万円)に比べ547百万円(20.4%)の増収となりました。

輸出売上高は、医薬中間物と機能性中間物が増加したことにより、331百万円と前年同期(175百万円)に比べ156百万円(89.1%)の増収となりました。

この結果、総売上高は3,560百万円となり、前年同期(2,857百万円)に比べ703百万円(24.6%)の増収となりました。輸出比率は9.3%(前年同期 6.1%)となりました。

利益につきましては、原材料価格の高止まり、固定費の増加等はあったものの、売上高の増収、工場稼働率の改善に努めたことにより原価率が低減し、営業利益は379百万円(前年同期 243百万円)となりました。営業外収益で、受取配当金27百万円、為替差益22百万円等を計上したこともあり、経常利益は425百万円(前年同期 291百万円)、四半期純利益は290百万円(前年同期 195百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ91百万円増加の11,378百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金は581百万円減少しましたが、現金及び預金が423百万円、商品及び製品が133百万円、投資有価証券が時価の変動等により100百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ197百万円減少の4,369百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が261百万円減少したこと等によるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ289百万円増加の7,009百万円となり、自己資本比率は61.6%(前事業年度末 59.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務は261百万円減少しましたが、売上債権が581百万円減少し、税引前四半期純利益が415百万円となったこと等により、683百万円の収入(前年同期 448百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出223百万円により、227百万円の支出(前年同期 307百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金37百万円増加しましたが、配当金の支払が57百万円となったこと等により、36百万円の支出(前年同期 382百万円の支出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は854百万円となり、前事業年度末に比べて423百万円増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日の決算発表時における業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,076	854,089
受取手形及び売掛金	2,257,016	1,675,640
商品及び製品	1,834,051	1,967,447
仕掛品	198,660	185,796
原材料及び貯蔵品	738,684	789,378
その他	35,335	15,270
貸倒引当金	△6,835	△5,045
流動資産合計	5,487,988	5,482,578
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	662,265	694,780
機械及び装置(純額)	1,295,904	1,295,195
土地	1,328,624	1,328,624
その他(純額)	619,279	578,573
有形固定資産合計	3,906,074	3,897,173
投資その他の資産		
投資有価証券	1,823,713	1,924,378
関係会社株式	3,819	3,819
その他	79,512	85,073
貸倒引当金	△14,163	△14,163
投資その他の資産合計	1,892,881	1,999,106
固定資産合計	5,798,956	5,896,280
資産合計	11,286,945	11,378,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163,030	901,342
短期借入金	600,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	480,192	456,897
未払法人税等	125,549	143,271
未払費用	376,454	296,426
賞与引当金	99,145	105,163
その他	294,864	385,932
流動負債合計	3,139,236	2,989,034
固定負債		
長期借入金	841,685	802,500
退職給付引当金	414,231	413,525
その他	171,320	163,953
固定負債合計	1,427,237	1,379,978
負債合計	4,566,473	4,369,013

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	1,770,144	2,001,672
自己株式	△105,422	△105,608
株主資本合計	6,191,265	6,422,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	529,205	613,817
繰延ヘッジ損益	—	△26,580
評価・換算差額等合計	529,205	587,237
純資産合計	6,720,471	7,009,845
負債純資産合計	11,286,945	11,378,858

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,857,430	3,560,935
売上原価	2,209,279	2,735,459
売上総利益	648,150	825,475
販売費及び一般管理費		
発送運賃	12,357	11,651
従業員給料及び手当	146,647	148,256
賞与引当金繰入額	29,658	32,737
退職給付費用	8,992	9,491
その他	206,633	243,969
販売費及び一般管理費合計	404,289	446,106
営業利益	243,861	379,368
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	27,708	27,546
為替差益	18,793	22,551
サンプル売却益	3,300	4,574
受託研究収入	12,540	—
その他	5,109	3,090
営業外収益合計	67,453	57,763
営業外費用		
支払利息	5,688	6,255
休止固定資産維持費用	8,362	—
その他	5,710	4,990
営業外費用合計	19,761	11,246
経常利益	291,554	425,886
特別損失		
固定資産除却損	7,089	9,907
特別損失合計	7,089	9,907
税引前四半期純利益	284,464	415,978
法人税、住民税及び事業税	58,418	137,188
法人税等調整額	30,694	△11,532
法人税等合計	89,113	125,656
四半期純利益	195,351	290,321

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	284,464	415,978
減価償却費	225,060	231,203
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,864	△1,789
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,645	6,018
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,234	△705
受取利息及び受取配当金	△27,710	△27,548
支払利息	5,688	6,255
為替差損益 (△は益)	△8,091	△3,183
固定資産除却損	7,089	9,907
売上債権の増減額 (△は増加)	624,389	581,375
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△457,355	△171,227
仕入債務の増減額 (△は減少)	△267,676	△261,688
その他	△3,572	△2,941
小計	392,302	781,655
利息及び配当金の受取額	27,688	27,525
利息の支払額	△5,744	△6,141
法人税等の還付額	41,858	—
法人税等の支払額	△7,962	△119,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	448,142	683,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△98,488	△223,137
有形固定資産の除却による支出	△148,419	—
投資有価証券の取得による支出	△54,287	—
その他	△6,064	△3,934
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307,259	△227,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	100,000
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△219,976	△262,480
配当金の支払額	△46,529	△57,980
その他	△16,024	△15,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△382,529	△36,384
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,091	3,183
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△233,555	423,013
現金及び現金同等物の期首残高	693,994	431,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	460,438	854,089

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期貸借対照表に関する注記）

偶発債務

（重要な訴訟事件）

当社は、元従業員遺族より2022年11月4日付で、福井地方裁判所に労働審判を申立てられました（労働審判を求める事項の価額 103,903千円及びこれに対する遅延損害金）。

2023年3月14日、80,000千円の範囲で請求を認容する労働審判が下されましたが、同月16日当社が異議を申立てたことにより失効し、福井地方裁判所での通常訴訟に移行し、係争中です。訴訟の推移によっては、今後の業績に影響を及ぼす可能性もありますが、現時点ではその影響を予測することは困難であります。

（追加情報）

（表示方法の変更）

（四半期損益計算書関係）

前第2四半期累計期間の「営業外収益」において「サンプル売却益」として分類していたものを、より精緻な分類とするため、前第3四半期累計期間より組み替えを行っております。

当社の独自の製品のサンプルを売却して得た収益については「サンプル売却益」とし、顧客からの依頼で行った受託研究から得た収入については「受託研究収入」としております。

この結果、前第2四半期累計期間の損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「サンプル売却益」16,498千円は、「サンプル売却益」3,300千円、「受託研究収入」12,540千円、「その他」658千円として組み替えております。

3. 補足情報

（生産及び販売の状況）

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第2四半期累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）		当第2四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
医薬中間物	488,002	20.5	763,762	23.6
農薬中間物	1,446,237	60.8	2,091,103	64.6
機能性中間物	223,895	9.4	206,967	6.4
界面活性剤	217,440	9.1	175,859	5.4
その他	1,453	0.2	0	0.0
合 計	2,377,029	100.0	3,237,694	100.0

② 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
医薬中間物	593,055	20.8	682,552	19.2
農薬中間物	1,629,858	57.0	2,374,867	66.7
機能性中間物	350,904	12.3	271,173	7.6
界面活性剤	229,014	8.0	171,932	4.8
その他	54,597	1.9	60,409	1.7
合 計	2,857,430	100.0	3,560,935	100.0